



※古紙・古布を回収しています。詳しくは町社会福祉協議会まで。

特集
 新宮高校の
 ふくし体験
 学習



高校生が“認知症”を学ぶ

新宮高校で「認知症サポーター養成講座」を実施しました。「困っている高齢者に声かけ、手助けできるようになる」という目標のため、生徒たちは熱心に学習に取り組みました。詳しくは本紙2頁で紹介します。



厚生労働省：「認知症を知り地域をつくる」キャンペーン

認知症サポーターキャラバン



<http://line.me/ti/p/@032xjni>



<https://twitter.com/@xqlaDtxpytU4r0>



<https://www.youtube.com/channel/UCY2UWe42NqIX4QcW01NpWg>



町社会福祉協議会は持続可能な地域社会の実現を目指し、地域の一人としてSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを推進できるよう、地域活動に取り組んでいます。

高校生の認知症サポーター誕生

新宮高校の認知症学習では、座学による学習だけでなく、生徒がグループごとに、認知症の人への声かけ体験をしました。(以下の3つの場面)

レジ打ちのアルバイト中、高齢者がお金を出すのに困っていたとき



【生徒の感想】

社会に出たら色々なシチュエーションがあると思います。そのときに、今回習ったことを応用して対応していきたいと思います。

祖父(祖母)が同じ話を何度も繰り返すとき



【生徒の感想】

- ・将来自分の親が認知症になったら怒ってしまいそうで心配になりました。今回学んだことを活かし、適切に対応したいです。
- ・何回も同じ話をする人との会話で、どうしたらいいか悩みながらも、「優しく対応することで、相手を傷つけずに対応することができる」と学びました。

下校中、道でうすくまっている高齢者に会ったとき

【生徒の感想】

実際に認知症の人と接する場を体験することで、日常で会ったときのイメージができたので、いつでも対応できるように準備したいと思います。



認知症サポーターの証として、生徒たちにオレンジリングが配られました。

高校から寄付をいただきました

新宮高校では、町内企業とのタイアップ商品の販売や、個性あふれるクラス企画、集大成である文化部や同好会の発表などを行う「新緑祭」を開催しています。令和4年度は町内にある障がい者福祉施設である福岡コロニーともタイアップしました。

今回、新緑祭で得た収益金を、本会へ寄付をいただきました。

寄付金は、これからの地域づくりのために活用します。高校生の温かい気持ちに感謝いたします。



社会福祉協議会は、地域の「ふくし体験学習」を応援します!!

「ふくし体験学習」では認知症や障がい等への理解を深めるため、地域の団体や企業を対象に車いす体験・ポッチャ交流・手話交流など様々な学習をすることができます。詳しくはお問い合わせください。

○問い合わせ先

町社会福祉協議会 TEL:963-0921 FAX:963-0127



こんにちは！

あなたの地域の福祉委員です。

区長の推薦により、4月1日社会福祉協議会会長が35人の福祉委員を委嘱しました。
お気軽にご相談ください。

井口 雅代	小林 倫子	松隈 京子	伊藤 静子	土肥由紀子	井上有里子	半田 香世	濱砂 道生	権田登志子	阿部 香	森 美千代	大牟田まゆみ	伊藤さつ子	谷口喜美代	中島 悦子	田村 綾子	広渡 珠江	蒲地 美穂	波多 敬子	松崎奈都江	平川恵美子	横大路幸一	緒方 義弘	谷口 毅彦	竹下とも子	井浦奈保美	橋本 智美	金内 佳子	吉村 孝子
(湊坂1-2)	(湊坂1-1)	(下府2-1)	(下府2-2)	(下府1-1)	(下府1-2)	(夜白4)	(夜白3)	(夜白2)	(夜白1-4)	(夜白1-3)	(夜白1-2)	(夜白1-1)	(緑ヶ浜1-3)	(緑ヶ浜1-2)	(緑ヶ浜1-1)	(よつば)	(中央駅前)	(中央駅前)	(上府1-3)	(上府1-2)	(上府1-1)	(三代1-2)	(三代1-1)	(フアーネスト新宮)	(原上)	(花立花)	(立花口)	(的野)

みなさん、
よろしくお願ひします!!



有高利恵子	黒木 睦枝	荒木 裕子	落石 千鶴	三船眞津子	稲光 文子
(パークシテイ)	(杜の宮)	(新宮)	(湊)	(相島)	(相島)



福祉委員ってなに？

福祉委員は、法律や条例にもとづく制度ではなく、社会福祉協議会会長が委嘱する地域の福祉ボランティアです。

ボランティアですが「福祉」について定期的に学習・研修を積み重ねています。

新宮町社会福祉協議会では平成3年から少子高齢社会を乗り越えるための新しい住民参画の福祉活動として福祉委員制度を導入しています。

区長から推薦、社会福祉協議会会長より委嘱を受けた福祉委員が、地域内の孤立しがちな高齢者や手助けが必要な家庭をはじめとする、地域住民の福祉問題の早期発見や福祉情報の提供といった「見守り」や「支援」を区長、民生委員・児童委員と連携しながら行います。

令和5年度新宮町社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算

令和5年度の本会の事業計画及び当初予算は3月24日開催の評議員会にて審議・承認されました。皆さまが安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、さらに頑張っております。今年度も皆さまの変わらぬご支援とご協力をよろしくお願います。

令和5年度事業計画

本会は住民の暮らしや生活課題、福祉ニーズをとらえ、関係機関・団体とつながり、課題解決を図る役割を担ってきました。

しかし、昨年末に実施した特例貸付借受世帯へのアンケート結果からも、生活困窮状態が続いている世帯は多いことが予想され、地域ではコロナウイルス感染症の影響が長期化したことにより、人と人のつながりが希薄化し、子どもから高齢者まで、暮らしの中で様々な影響が見受けられます。今後、社会福祉協議会はコロナ特例貸付の借受人だけでなく、複雑・多様化した生活課題を抱える人々への支援を積極的に展開していくことが求められています。

本会では、地域福祉を担う地域住民をはじめとする各種団体・関係機関への情報発信や啓発、講座等を通して連携・協働をすすめる、地域そのものの支援力を高めていく取り組みを推進していきます。

また、地域住民からの「助けて」「困ってます」の声をキャッチできるよう、全ての行政区にある行政区福祉会とも密に連携し、本会が身近な相談窓口として地域住民に認知されるように努めていきます。

困難を抱える住民への支援を積極的に展開していくため、今年度は本会の体制強化を行い、関係機関や役場に協力を仰ぎ職員のスキルアップを図っていきます。

以上のことから、本会の基本理念である「みんなの力で人にやさしい地域づくり」を具体化するため、令和5年度は各事業に取り組んでいきます。

令和5年度の主な事業

目標Ⅰ お互いの人権を尊重し、ともに支え合う地域づくり

- 学校や地域での認知症や障がい等への理解を深めるためのさまざまな体験や交流を通じたふくし体験学習
- 行政区福祉会（地域サロン、買い物支援活動、生活支援）への活動支援
- 地域健康教室事業への講師派遣（町受託事業）
- 多世代交流応援・子ども食堂運営等のボランティア養成講座の開催
- 企業等の社会貢献活動・ボランティアガイドブック

目標Ⅱ 安心して暮らせる地域づくり

- クの作成と配布
- ボランティア依頼者と活動者のコーディネート
- 福祉委員による高齢者等への見守り活動
- 福祉のまちづくり研修会
- 地域の実情（課題や福祉活動状況）把握のための各行政区訪問
- 地域支え合いマップづくり
- 粕屋地区社協合同での災害ボランティアセンターの設置訓練



行政区福祉会活動への支援



ふくし体験学習



福祉委員研修会（福祉のまちづくり研修）



地域での見守り訪問活動

目標Ⅲ 健やかに生き生きと暮らせる地域づくり

- ボランティア、福祉団体等と協働し、福祉センターを拠点とした地域住民が交流できる居場所づくり（水曜日の「すいすいクラブ」など）
- 障がい者施設と連携した町福祉センター売店での就労支援
- 町内社会福祉法人と連携したフードドライブ事業、ふくしの相談窓口や講師派遣事業
- 不登校やひきこもり当事者や家族を対象とした居場所づくり、相談会、講演会などの実施

目標Ⅳ 適切な福祉サービスが利用できる地域づくり

- 各種相談窓口と連携した住民の身近な相談支援体制の推進
- 広報誌「社協だより」やSNSを活用した情報発信
- 生活困窮者への支援事業（緊急貸付、食品、生理用品の給付事業）
- 生活支援体制整備事業の推進（地域資源の把握と見える化、地域ニーズの把握、制度の広報及び周知、地域福祉活動の支援）
- 訪問介護事業（ホームヘルパー）
- 手話通訳派遣事業（町受託事業）
- 車いすのまま乗車できるリフトカーの貸出
- 生活福祉資金貸付
- 福祉サービス利用支援・金銭管理の支援（日常生活自立支援事業）
- 財産管理・福祉サービスや施設入所等の契約の支援（法人後見事業）
- 地域子育て支援センター事業（町受託事業）
- ファミリーサポートセンター事業（町受託事業）
- 在宅重症心身障がい者通所事業（町受託事業）



訪問介護事業（ホームヘルパー）



すいすいクラブ（傾聴カフェ）



赤い羽根共同募金



福祉サービスの利用・金銭管理支援

目標Ⅴ 社会福祉協議会の基盤強化

- 無料法律相談（町受託事業）
- 福祉バスの運行
- 移動用ワゴン車の貸出事業
- 福祉活動を支える財源の確保
社協会員制度の促進
赤い羽根共同募金の促進
- チャリティ事業への支援（チャリティボウリング）
- 社会福祉協議会の組織体制の強化
- 社協キャラクターココロちゃんの活用

令和5年度一般会計予算

(単位:千円)

収入の部				支出の部			
会費収入	700	事業収入	1,276	人件費	68,851	その他の支出	14
寄付金収入	1,000	介護保険等収入	8,514	事業費	5,735	固定資産取得支出	312
補助金収入(町)	45,345	障害福祉サービス等事業収入	504	事務費	10,586	積立資産支出	2,134
共同募金配分金収入	2,498	雑収入等	70	貸付事業費	730	予備費	800
受託金収入(県町受託9事業)	28,624	繰越金	6,810	共同募金配分金事業費	3,576		
貸付事業等収入	729			福祉会地域活動成金	3,332		
収入合計			96,070	支出合計			96,070

生活支援コーディネーター(SC)だより

～地域づくりは住民の“元気”と“アイデア”で♪～

新宮町に設置されている第1層協議体「しんぐるっと」のなかで、これからの新宮町の助け合い・支えあいのためにできること等を話し合ってきました。

今回、「しんぐるっと」に参加していた地域住民の皆さんによるボランティア団体「むーむーさん交流会」が立ち上がりましたので紹介します。

ボランティア団体

「むーむーさん交流会」

公民館に限らない居場所づくりを通して、居場所づくりの主催者と参加者のつながりづくり、参加者同士のつながりづくりを支援していきます。

活動内容

「公民館以外の気軽に集まれる場所を発見しよう！考えよう！」をテーマに民間の住宅や施設、企業の施設などを居場所として、メンバーとふれあい&仲間づくり等の活動をすすめます。

定例会

毎月第2火曜日(変更の場合あり)
午前9時30分
福祉センター



企業の施設で



個人の住宅で



代表：野村直次さん

むーむーさん交流会は

しんぐるっと～支え合いのまちづくり～から一つのボランティアグループとして立ち上がり、「公民館に限らず気軽に居場所づくりを進める」活動をしています。

これからも住み慣れたこの町で垣根を越えて集まり、皆さんと仲良く仲間づくりを進めたいと思います。

あなたも一緒にやってみませんか！
楽しいですよ！

むーむーさん交流会 開催します！

日時：7月20日(木) 10時～

場所：上府区深町東集会所
(新宮東1-12-2)

参加費：100円

内容：楽しくおはなししましょう
どなたでもお気軽にどうぞ♪

まちをつなぐ 笑顔をむすぶ

しんぐるっと～支え合いのまちづくりフォーラム～

気軽に人と会ってつながりをつくるのが難しい今だからこそ、地域にお住まいの住民一人ひとりが主役となって、誰もが「住み慣れた地域で暮らし続けたい！」と思える地域づくりのヒントを紹介します。みなさんの参加をお待ちしています。

日時 令和5年7月8日(土) 10時～12時

場所 シーオーレ新宮 多目的ホール

入場無料

子ども食堂



運営ボランティア養成講座



「食」を通じて、子どもたちの育ちを応援しよう

子ども食堂に興味がある、何から始めたらいいんだろう、他所の子ども食堂はどうしているの？ 食事のメニューは？ 衛生面で気を付けることは？ など、気になることはこの講座で学べます。

最終日は、実際に子ども食堂を開催します。

地域や町内で食堂をやってみたい人、興味がある人はぜひご参加ください。

	日 時	内 容
第1回	7月12日(水) 午前10時～正午	講座① 「子ども食堂ってなんだろう」 講師：特定非営利活動法人 子どもパートナーズ HUG っこ 加藤 典子 氏 「新宮町の子育ての現状」 講師：新宮町子育て支援課
第2回	7月19日(水) 午前10時～正午	講座② 「メニューの組み立てと衛生のお話」 講師：新宮町社会福祉法人連絡会 「実践者の話を聞こう」 講師：特定非営利活動法人 子どもパートナーズ HUG っこ 加藤 典子 氏
第3回	7月26日(水) 午前10時～正午	事前準備編 「子ども食堂に向けての準備をしよう」
第4回	8月2日(水) 午前9時～午後3時	実践編&振り返り 「子ども食堂をやってみよう」

場 所 福祉センター 会議室1

定 員 30人

参加費 無料

対 象 町内で子ども食堂をやってみたい人

主 催 新宮町社会福祉協議会
新宮町社会福祉法人連絡会

申込先 新宮町社会福祉協議会
TEL963-0921 FAX963-0127

♥新宮町社会福祉法人連絡会（しんぐう わくわく隊）とは♥

新宮町内にある社会福祉法人が、新宮町の住民の皆さまが安心して暮らせるよう、住みよい町を創っていかうと結成しました。

高齢者、障がい者、保育施設を運営、地域福祉を推進する法人が力を合わせ、相互に連携し新宮町の福祉問題や地域課題に対し社会貢献活動を実施しています。

水曜日

の楽しいイベント「すいすいクラブ」

誰でも参加可能

申し込み不要

水曜日の福祉センターは、楽しいイベントが満載です。ボランティアや福祉施設がいろいろな企画をしています。お気軽にご参加ください。

7～9月のイベントの内容

TEL 963-0921

FAX 963-0127

7/5

バルーンアートであそぼう！

バルーンで花や犬
を作って遊ぼう！

- ・午後1時～3時
- ・参加費100円



8/2

9/6

7/5
12

あたまスッキリ道場

頭を使った遊びや、
おしゃべりで楽しみ
ましょう！

- ・午後1時30分
～3時
- ・参加費なし



8/2
9

9/6
13

7/5

かきかた教室 硬筆レッスン

美しい文字の練習
をして楽しい時間
を過ごしましょう。

- ・午後1時～3時
- ・参加費100円



7/19

9/20

パラスポーツ「ボッチャ」

パラスポーツを通
じて、交流の場を広
げます！

- ・午後1時15分
～2時45分
- ・参加費なし



7/26

8/23

9/27

傾聴カフェそら

一緒に心ほぐれる
おしゃべりを楽し
みましょう！

- ・午後1時～3時
- ・参加費100円



※次回は
2月に
開催し
ます。

すいすいファミリー

食を通じた健康づ
くりをテーマに交
流しましょう。

- ・午後1時～3時
- ・参加費なし



福祉センター 送迎バス時刻表

※毎週水曜日に運行しています。(祝日、福祉センター休館日を除く)
※交通事情により遅れる場合があります。

(1便)

乗降場所	迎えの時間
福祉センター出発	9時35分
六所宮	9時45分
佐屋集会所前	9時50分
寺浦組合(日焼)	9時53分
的野バス停	9時55分
立花口大門前	9時58分
原上公園前バス停	10時03分
J A粕屋立花支所前	10時05分
三代区公民館前	10時06分
三代バス停前	10時07分
三代西バス停前	10時08分
夜臼森タバコ店前	10時10分
八重洲団地入口バス停	10時13分
博多東幼稚園下	10時17分
湊坂・桜山手三つ角	10時19分
湊坂二丁目バス停	10時20分
福祉センター到着	10時25分

(2便)

乗降場所	迎えの時間
福祉センター出発	10時35分
新宮偕同園前バス停	10時40分
太郎丸生活館前	10時42分
旧三好酒店前	10時45分
緑ヶ浜区公民館前	10時50分
下府二区公民館前	10時55分
武本商店前	10時57分
湊区公民館前	11時00分
湊橋バス停	11時05分
古賀薬局前	11時08分
下府一区公民館前	11時10分
福祉センター到着	11時15分

○送りの便

町福祉センター 午後3時発

毎週水・金曜日の午前11時～午後1時は、
福祉センター売店も営業中！！
サンドイッチやおかしを販売しています。



夏のわくわくふくしボランティア体験

参加者募集

子どもも大人もみんな集まれ〜

対象：町内在住、または町内に通勤・通学している人
(参加できる学年は、体験により異なります。)

参加費：無料 (体験により実費負担あり)

申し込み方法：電話、FAX、メールまたは右記のQRコードより
FAX、メールの場合は、以下の点を記載して送ってください。

①参加者氏名 ②住所 ③電話番号

④希望する体験名・日にち

※参加者が小中学生の場合は、「学年」「保護者氏名」「保護者連絡先」も必ず記載してください。

申し込み締切：各体験実施日の1週間前まで (※先着順)

申込用のQRコードはこちら



【申し込み・問い合わせ先】

新宮町社会福祉協議会

電話：963-0921

FAX：963-0127

メール：shingu@deluxe.ocn.ne.jp

～参加にあたってのお願い～

(参加するみまさまへ)

1. 発熱やせきなどの症状があるときは、参加をご遠慮ください。
2. 親子で一緒に参加したいときは、保護者、子どもそれぞれ申し込みが必要です。

プレゼントもあるよ♪

“ふくし”のことを学んでくれた参加者全員に、“ココロちゃん缶バッジ”をプレゼント!!



①“のり”を使った料理をつくろう ～おいしく健康な料理づくり～

日時：8月1日(火)
午前10時～午後1時

場所：福祉センター3階
調理室

対象：小学5年生から中学3年生まで

募集人数：6人程度

持ち物：エプロン、三角巾、マスク
飲み物

内容：“のり”を使ったおにぎりを一緒に作ってみましょう。

②バルーンアートをやってみよう ～笑顔いっぱいバルーンアート～

日時：8月2日(水)
午後1時30分～3時

場所：福祉センター3階
会議室1

対象：小学1年生から大人まで

募集人数：15人程度

持ち物：飲み物、材料費100円

内容：初めてでも大丈夫！風船割れても大丈夫！
バルーンで花や剣を作ってみましょう。

③“脳トレ”にもなるあそびの場 ～コミュニケーション麻雀を体験～

日時：8月2日(水)、9日(水)
午後1時30分～3時

場所：福祉センター3階
2日：会議室2
9日：会議室1

対象：小学1年生から大人まで

募集人数：8人程度

持ち物：飲み物

内容：麻雀を知らなくてもOK！
誰でも簡単にできる頭を使ったあそびです。
1日だけの参加もOK！

④手話をやってみよう ～聴覚障がい者から学ぶ手話～

日時：8月3日(木)、10日(木)
午前10時30分～正午

場所：福祉センター3階
プレイルーム

対象：小学1年生から大人まで

募集人数：10人程度

持ち物：飲み物、筆記用具

内容：聴覚障がい者、ボランティアと一緒に楽しく手話を学びましょう。
1日だけの参加もOK！

⑤障がい者サロンのお手伝い ～交流してお互いを理解しよう～

日時：8月10日(木)
午後1時30分～3時

場所：福祉センター3階
会議室1

対象：小学4年生から大人まで

募集人数：5人程度

持ち物：特になし

内容：障がいのある人たちが交流するサロン「ブーケハウス」でコーヒーを出したりするお手伝いです。

⑥聴き上手なカフェへ行こう ～ボランティアから学ぶ“傾聴”～

日時：8月23日(水)
午後1時～3時

場所：福祉センター3階
会議室1

対象：小学5年生から大人まで

募集人数：5人程度

持ち物：エプロン

内容：カフェに来たお客さんのお話し相手の体験や、抹茶やコーヒーを出すお手伝いです。

地域子育て支援センター かんがるーひろば

TEL 963-0134
FAX 963-0127

「かんがるーひろば」は、乳幼児とその保護者が気軽に来ておしゃべりしたり、親子で一緒に遊べる場所です。同じ子育て中の親子が交流したり情報交換をして、「仲間の輪」づくりをしてみませんか。

<7月の主なイベント> 7/1(土)予約開始		
6日*	リミック①0歳～1歳半 ②1歳半～3歳	午前10時～10時30分 午前10時45分～11時30分
7日	お話会	午前11時～11時20分
11日	誕生会	午前10時～10時20分
13日*	おたのしみ会(午前) (午後)	午前10時～10時45分 午後1時15分～2時
18日	0歳児クラブ	午前10時～11時
20日	1歳児クラブ	午前10時～11時
21日	水あそび(午前) 水あそび(午後)	午前10時～11時 午後1時30分～2時30分
25日	2.3歳児クラブ	午前10時～10時30分
28日*	ベビーマッサージ	午前10時～11時

<8月の主なイベント> 8/1(火)予約開始		
4日	お話会	午前11時～11時20分
8日	誕生会	午前10時～10時20分
17日*	テーマ別クラブ①	午前10時～11時
18日	水あそび(午前) 水あそび(午後)	午前10時～11時 午後1時30分～2時30分
22日*	テーマ別クラブ②	午前10時～11時
25日*	ベビーマッサージ	午前10時～11時
29日*	テーマ別クラブ③	午前10時～11時

ひろばや出張ひろばで遊ぶための予約が不要になりました。直接おこしください。人数制限もありません。一部イベント(*印)は予約制です。



開所日：毎週火～土曜日
開所時間：①午前9時30分～11時30分
②午後1時～3時
場所：町福祉センター本館3階
かんがるーひろば

休所日：月曜・日曜・祝日・年末年始
(12/28～1/4)
対象：0～3歳の子どもと保護者
(町在住の人)



町ファミリー・サポート・センター 通称：ファミサポ

TEL 692-9622
FAX 963-0127



ファミリー・サポート・センターとは、育児のお手伝いができる人(まかせて会員)と子どもを預けたい人(おねがい会員)が会員となり、センターが仲介して会員同士で支え合う会員組織です。
(両方を兼ねている人は、どっちも会員です。)会員登録は無料です。

利用の理由は問いません。(病児のお預かりは不可)
活動の中で最近多いのは、送迎、保護者の外出時の預かり、保護者のリフレッシュのための利用です。
少しの手助けで楽になれたり、時間に余裕ができたり。
子育てに頑張りすぎている時など、ご相談下さい。
※ボランティア活動の為、必ずできるとは限りませんのでご了承ください。



お預かりの様子

詳しくはホームページをご覧ください。



子どもを預けたいおねがい会員になるには・・・

利用についての講習を受けると登録できます。
(1時間程度、子どもと一緒に受講できます。)
申し込みは随時受け付けています。受講したい日時を予約して下さい。

子どもを預かるまかせて会員になるには・・・

年に2回、養成講座があります。社協だよりやホームページで日程をお知らせします。(次回は10月～11月に行います)

令和5年度社協会員 ご加入ありがとうございます。

令和5年5月29日現在 順不同・敬称略

掲載の了承を得られた人のみお名前を載せています。

みなさまからの会費は、社会福祉協議会が進める地域福祉活動の財源として大切に活用します。

【特別会員】

○よつば区

木倉 正裕(1)

○緑ヶ浜区

高下 武(1)

○夜白1区

城戸恵美子(1)

○湊坂区

渡邊 優(1)

【賛助会員】

○的野区

常岡 昭子(1)
吉村 泰行(1)
末松 京子(1)
安部 能成(1)
笠井 完治(1)
安部 善巳(1)
四家 完治(1)
笠井 初男(1)
常岡 文子(1)

○ファースト新宮区

竹井 博子(3)
大和 賢次(1)

○緑ヶ浜区

末永 弘志(1)
平野 正道(1)
平野 理枝(1)
櫻井 優希(1)

○夜白2区

吉村 孝子(1)
三上カヅ子(1)
安部 司(1)
川口 克彦(1)
森 真二(1)
船越 春枝(1)
笠井世志子(1)
三上百合子(1)
三上 加代(1)
笠井りえ子(1)
落石 清哉(1)

○原上区

岩隈 研司(3)

棚町 聖治(1)
権田登志子(1)
養父 重臣(1)
池田 義則(1)
井 フジミ(1)
中川 広治(1)
木下 恵子(1)
中野 實(1)
城戸 和子(1)
松田由美子(1)
宇都宮篤一(1)
飯田 聖朗(1)
宇都宮信男(1)
中村 郁子(1)
久世 安弘(1)
林田 正勝(1)
大賀 正寛(1)
更級ミユキ(1)
西田 辰也(1)
松本 静子(1)
櫛部 節子(1)
下村 守(1)

○杜の宮区

黒木 陸枝(5)

○桜山手区

柴垣 直紀(1)
下ノ村善人(1)
金光 司郎(1)
富松 宣夫(1)
松井テル子(1)
古川 英昭(1)
林 高行(1)
神崎キミ子(1)
高岡 誠(1)
山内 孝行(1)
前田 捷洋(1)
穴見 良司(1)
近江 広美(1)
東島興一郎(1)
美奈川八郎(1)
恵木亜紀雄(1)
河村 猛(1)
水野 章彦(1)
後藤 香織(1)
近藤 修平(1)
吉柳 芳子(1)
江口 竜美(1)
荒井 勇人(1)
杉光 道俊(1)

他7名

○湊坂区

榎本美世江(1)

○パークシティ区

西山 尚宏(1)
帆足 達也(1)
松浪 安夫(1)
日高 祐二(1)

他3名

○新宮区

藤井 昭江(1)
桐島 隆(1)
松尾きぬえ(1)
桐島 武文(1)
常岡 英之(1)
平田 博子(1)
石橋 俊秋(1)
桐島 知子(1)
松尾 繁喜(1)
北崎 淳子(1)
北崎 福雄(1)
因幡 俊雄(1)
古川 恭子(1)
松尾 一枝(1)
大原 英敏(1)
矢山斗志光(1)
田口トシ子(1)
長崎 洋二(1)
矢山 拓男(1)
矢山ハルミ(1)
石橋 和明(1)
安河内秀子(1)
大塚 英明(1)
森 俊昭(1)

○湊区

三船 大輔(1)
篠崎 隆(1)
落石 藤隆(1)
落石 一夫(1)
篠崎 明彦(1)
古賀 徳親(1)
篠崎 宏道(1)
落石 廣孝(1)
落石 春代(1)

他18名

○相島区

長竹 克徳(1)
篠崎 直寿(1)
稲光 俊行(1)
三船 松代(1)
稲光 勝徳(1)

○町外

足立 将之(1)
伊達 智和(1)
中尾 真央(1)
長野 哉子(1)

他16名

寄付のお礼

地域福祉の為に役立てて下さいと、次の人から寄付がありました。厚くお礼申し上げます。

○一般寄付

福岡県立新宮高等学校 様 金一封

○香典返し

(5月22日受付まで)

森 千代子 様	亡くなられた人	森 隆徳 様	(区名)
森 広樹 様	森 トシエ 様	(上府区)	

編集後記

みなさんはじめまして！
4月から新しく職員になりました、長野です。どうぞよろしくお願ひします！
新年度が始まり、早3か月が経ちました。みなさんはどのような3か月間でしたか？私は毎日が新しく、勉強の日々でした！さて、今年度も新宮町社協では様々なイベントを行います。ぜひご参加ください。



ながの

ふくしの イベント & お役立ち情報

無料法律相談(隔月開催)

①7月18日(火) ②9月15日(金)

法的な知識を必要とする複雑な問題に対し、弁護士が適切なアドバイスを行います。



時間 午後1時～4時 (1人あたり30分)

場所 町福祉センター

対象 原則として町内に住んでいる人
※裁判中で訴訟中のもの、弁護士に依頼済みのものは受付できません。
 また、ひとつの内容については1回の利用に限ります。

定員 6人

申込受付開始 ①7月3日(月)～ ②9月1日(金)～
※定員になり次第しめきり。 ※相談は無料です。秘密は固く守ります。

心配ごと・福祉なんでも相談

①7月11日(火) ②8月8日(火) ③9月12日(火)

みなさんの身のまわりに起こっている苦情や心配ごとなど、お気軽にご相談ください。



時間 午前10時～3時 (1人あたり30分)

場所 町福祉センター

対象 原則として町内に住んでいる人

相談員 人権擁護委員、行政相談委員
 社会福祉協議会職員

相談内容 生活・家庭不和・結婚・近隣の問題、行政に対する苦情、高齢者や家族の悩み、福祉サービスの利用や金銭管理への不安、生きがい活動 など

※予約は不要です。午後2時30分までにお越しください。
 ※相談は無料です。秘密は固く守ります。

子ども食堂を開催します

みんなでおいしく食べて、心が「ホッ」とする食堂に来てみませんか？
 食事を楽しんだ後は「すいすいクラブ」に参加することもできます
 (詳しくはP8)

日にち 8月2日(水) 午前11時30分～午後1時

※食事がなくなり次第終了します。

場所 町福祉センター 会議室1

参加費 無料

対象 町内の小学生・中学生・高校生

※参加には、保護者の同意が必要です。

夏野菜カレー

(じゃがいも、にんじん、たまねぎ、牛肉)

サイドメニュー

(鶏の唐揚げ、とうもろこし、ブロッコリー)

トッピング(素揚げ)

(かぼちゃ、パプリカ、オクラ、なす)

ボランティア手作りの「ホット」なご飯をみんなで楽しもう

※アレルギー対応はしていません

